

KCRC-23-0029

臨床研究の名称	間質性肺炎の3次元CT画像定量解析支援システム(QZIP-ILD)の有用性評価
研究責任者の所属・氏名	放射線科 部長 岩澤 多恵
研究の概要	【目的】 CT画像で疾患の進行を正しく評価するため、当センター放射線科がザイオソフト株式会社と間質性肺炎の定量評価システム(QZIP-ILD)を共同開発しました。既に実施した研究において、当センターの画像データを用いてQZIP-ILDの性能を評価すると共に、実施した評価方法が適切であることを明らかにしました。 この研究は、他の施設での画像データを用いて、QZIP-ILDの性能について、間質性肺疾患に見られる異常所見の領域に対して臨床的意義のある精度で病変領域の識別ができることを評価するための試験を行います。 【対象患者】 2017年1月から2024年6月までに以下の画像提供機関においてCTを撮影された患者さん 【方法】 上記の方を対象に下記情報を各施設で個人を特定できない状態にした上で、当センターに集積します。その後、QZIP-ILDの性能の評価を行います。本研究はザイオソフト株式会社から資金提供を受けて行います。 【使用する試料・情報】 CT画像、年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、既往歴、粉塵吸入歴、間質性肺炎の治療歴、診断名、血液検査結果、肺機能検査結果 【情報の使用開始予定日】 2024年4月開始予定 【共同研究機関】 画像解析：ザイオソフト株式会社 画像提供：九州大学、琉球大学、山口大学、三重大学 画像選択：杏林大学、東京女子医科大学 画像評価：東京慈恵会医科大学、虎の門病院、横浜市立大学附属病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、癌研有明病院
問い合わせ先	放射線科 部長 岩澤 多恵 〒236-0051 横浜市金沢区富岡東 6-16-1 神奈川県立循環器呼吸器病センター 電話番号 045-701-9581 (代表)

2025 年 12 月作成

※ 研究に情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益を生じることはありません。上記の問い合わせ先までご連絡いただけましたら、その方の情報は本研究に利用しないようにいたします。

※ 問い合わせ先の担当者が不在の場合は、臨床研究室にお問い合わせください。